



しろやぎさんからの手紙

病児の保育しろやぎさんのポシェット

2019. 8 月 NO. 37

流行状況 (H30.7/1~7/31 検査陽性者のみ) 対象: 当院受診者

	市 内		市 外	
	未就学児	就学児	未就学児	就学児
溶連菌	168	94	169	52
手足口病・MMV「ギ」ナ	67	2	55	5
RSウイルス	30		12	
アデノウイルス			5	
水痘				1

梅雨があけた途端、一気に本格的な夏の到来ですね。こども達は夏休み！花火にお祭り、キャンプに旅行！小学生は宿題も忘れずに。事故や怪我、病気に気をつけて夏を楽しみましょう！

《アデノウイルス感染症》

今季全国的に大流行している手足口病(コクサッキーウイルス A6 が多く検出されています)・ヘルパンギーナと並んで、主に乳幼児から学童に流行することが多い夏風邪の一つです。昭和の時代にはプールの水を介した感染で流行することが問題となり「プール熱」とも呼ばれていましたが、近年は塩素濃度管理が徹底されている為、学校やスイミングクラブのプールでの感染は大幅に減りました。保育所や託児所のビニールプールなどでの感染・流行は時々みられますが、この病気は勿論プールに入らなくてもうつります。咳やくしゃみなどの飛沫によって感染する飛沫感染と、患者とのタオルの共用や手指を介した接触感染によって感染し、発症します。

夏風邪として有名ですが、夏以外にも流行します。アデノウイルスに感染すると、37~40℃の熱が上がったり下がったり 4~5 日続き、のどの痛み、目の充血や目ヤニなどの症状が出ます。また、腹痛、下痢、嘔気嘔吐などの胃腸炎症状を伴うこともあります。

アデノウイルスは、感染者の涙、目ヤニ、鼻水、唾、汗、便や尿、吐物の中にウイルスが含まれています。感染力が非常に強く、手洗いとアルコールでの手指消毒、身の回りの消毒を行うことが大切です。お友達や家族同士でのタオルの共有は感染拡大の一因になるので避けましょう。感染者が発生した場合は、おもちゃや、子どもがたくさん触れるような場所(トイレのドアノブや水道の蛇口など)はアルコール消毒を行い、感染拡大を防ぐことが重要です。

症状が治まった後も、便や尿からは 1~数週間程度は、ウイルスを排出し続けることがあるため、オムツやおしり拭きの取り扱いには注意して、密封して処分します。

＜検査方法＞

アデノウイルスは、迅速診断キットで検査診断を行います。お喉を綿棒でグリグリして検査します。結果は 5 分程度で判定できますが、発症早期でのウイルス量が少ない場合は偽陰性になってしまうことがあります。

＜治療方法＞

抗アデノウイルス薬はありません。抗菌薬は無効です。症状を和らげる対症療法が中心となります。アデノウイルスに感染した時は、他の風邪と同じく、他者にうつさないための配慮と、安静と、適切な水分補給が大切です。

＜登園・登校の目安＞

熱が下がり、全ての症状がなくなってから、丸 2 日経過するまではお休みが必要です。但し、便の中にはウイルスが長期間排出されるので、治った後も、トイレ後の手洗いを徹底し、乳幼児はオムツの取り扱いに注意が必要です。

「第 29 回病児保育研究大会 in いわて」

2019 年 7 月 14 日・15 日の 2 日間、「第 29 回病児保育研究大会 in いわて」が、マリオス(盛岡市民文化ホール)で開催されました。しろやぎさんのポシェットのスタッフも参加してきました。

～少子化時代の病児保育～様変わりする子育て環境～のテーマのもと全国から、主に病児・病後児保育に携わる医師、看護師、保育士など 1200 名あまりが集まりました。

本研究大会は、シンポジウム、特別講演、教育講演、セミナー、ワークショップ等多彩なプログラムで構成されていて、全国の病児保育の関係者の方々と交流を深めて来ました。しろやぎさんのポシェットの病児保育専門士のメンバーは、専門士の資格取得者限定のステップアップ研修を受講してきました。

盛岡でわんこそばを頬張りながらいっぱい学んできたことを日々の病児保育や看護に生かしていきたいと思えます。ご期待ください！



今月の遊び紹介

『夏にぴったり！涼しげなかざぐるま』

材料：クリアファイル、太めのストロー、大きめのビーズ、マスキングテープ

まず最初にクリアファイルを飾り付けします。小さなお友達はシールを貼ったり、年齢の大きなお友達は油性ペンで好きな絵や模様を描いて、自分だけのオリジナルのかざぐるまを作りました。

ハサミでチョコキョキ羽をつかって、太めのストローにくっつけます。マスキングテープで持ち手をかわいく飾って出来上がり！涼しげな風車を見ていると夏の暑さも吹き飛ばすことができそうです!!



涼しげな風車を見ていると夏の暑さも吹き飛ばすことができそうです!!



お問い合わせやご相談は
 那珂キッズクリニック小児科
 病児の保育しろやぎさんのポシェット
 Tel : 090-2542-5630